

ページ	行	誤	正
発刊にあたって	16	市史の編纂	市史の編さん
目次	左48	茶山古墳	茶山古墳群
目次・270	106	天満神社古墳	天満神社古墳群
目次・426	175	中鎌田墳墓群	中鎌田墳墓
3	5～6	政令指定市	政令指定都市
3	図版	第2図 津山市街地の様子	第2図 津山城跡の様子
4	18	六世紀後半に	6世紀後半に
7	27	祠の建て替えの中に	祠の建て替え中に
13	7	橋本塚古墳	橋本塚古墳群
25	旧石器類一覧表	津山市金井（崩レ塚遺跡）	津山市瓜生原
31	11	1件	1軒
31	15	東蔵坊B遺跡	東蔵坊遺跡B地区
32・33・35・37・49・51・53・55	参考文献	大田大正遺跡	大田大正開遺跡
33	15	尾根筋に添って	尾根筋に沿って
39	18	縄文時期晩期	縄文時代晩期
41	28	4状	4条
43	29	えられるものがある。	えられるものがある。
51	16・29	竪穴竪穴住居	竪穴住居
53	22・24・29	竪穴竪穴住居	竪穴住居
53	28	東の墓地は3は	東の墓地3は
63	所在地	津山市下高倉	津山市下高倉西
68	25	サヌカイト製の石鏃で	又、サヌカイト製の石鏃で
70	16	行ったものが多い	行ったものが多い
70	22	破状文	波状文
80	17	3号竪穴竪穴住居	3号竪穴住居
90・92	所在地	津山市下田邑	津山市戸島
90	2	香ヶ美川	香々美川
92	地図		遺跡位置がやや西方向
94	18	建て替えが	建て替えが
100	17	1軒は尾背筋の	1軒は尾根筋の
105	19	ほとんどが	ほとんどが
109	6	高杯は5の	高杯5の
113	第1表43	42 U字溝	42 U字溝
115	12	中期後半・・・	弥生時代中期後半・・・
119	19	竪穴竪穴住居	竪穴住居
121	3	小河川紫保川	小河川紫保井川
121	19	甕一点	甕1点
121	22・25	竪穴竪穴住居	竪穴住居
123	3	紫保川が	紫保井川
123	16	小穴一基で	小穴1基で
123	22	竪穴竪穴住居	竪穴住居
135	13	竪穴竪穴住居	竪穴住居
153	14	1989年に	1986年に
159	所在地	津山市下金井	津山市金井
159	4	小支谷入り	小支谷が入り
165	16	合計80基	合計84基
167	タイトル	じょうやま(ルビ)	位置違い
169	31	スクレイパー	削器(スクレイパー)
171	18	石器製作跡	石器製作場跡
171	31	香川県金山東産	香川県坂出市金山東(カネヤマカシ)産

ページ	行	誤	正
171	32	島根県隠岐島	島根県隠岐郡隠岐の島町久見産
173	24	完形台付椀	完形台付椀
179	12	南々東	南々西
187	10	奈良県佐味田宝塚古墳	奈良県河合町佐味田宝塚古墳
187	33	大阪府陶邑窯	大阪府堺・和泉・岸和田・狭山市一帯の陶邑窯跡群
188	37	有元遺跡	有本遺跡
189	註11	白石純『土が語る』	白石純2016『土が語る』
189	註15	奈良県教育委員会『新沢千塚』	奈良県教育委員会1981『新沢千塚』
191	12	内外綿とも	内外面とも
199	2	J R 因美線滝尾駅	J R 因美線美作滝尾駅
199	8	1986年	1985年
203	17	竪穴式石室材の	竪穴式石室石材の
208	19	南に側に	南側に
214	3	古墳群である	古墳である
216	12	陶棺は	蓋は
220	18	袋状ピット	袋状穴(ピット)
224	31・32	金銅製鐺、杏葉	金銅製鐺(ツバ)、杏葉(キョウヨウ)
228	23	提瓶 1	提瓶 1
228	22	鉸具	鉸具(カ)
228	24	作られており	造られており
231	表 4	剣戸 4 号墳 計12m	径12m
231	表 5	剣戸 5 号墳 計8.5m	径8.5m
231	表 6	剣戸 6 号墳 計11.8m	径11.8m
232	所在地	津山市平福	津山市福田
234	門の山・寺山古墳群	図面の天地が逆	
235	31	カキ谷 1 号墳	カキ谷 B 1 号墳
237	所在地	津山市総社	津山市小原
241	15	絞具	鉸具(カ)
242	15	六つ塚古墳群中	六ツ塚古墳群中
242	15	・・・を発掘調査	・・・の発掘調査
243～255		須恵器	須恵器
248	20	六つ塚 3 号墳	六ツ塚 3 号墳
249	20・30	六つ塚	六ツ塚
250	29・表	六つ塚	六ツ塚
252	4・5・9・19・第10図	六つ塚	六ツ塚
252	5	1 号古墳を	1 号墳を
252	11	建っている。	建っている。
253	36	六つ塚	六ツ塚
253～254	註	六つ塚	六ツ塚
254	註	高野山根古墳	高野山根古墳群
254	註	初めとする	始めとする
254	41	茶山古墳	茶山古墳群
255	参考文献 9	『河边上原 1 号墳』	『河边上原遺跡』
255	参考文献10	10. 十六夜遺跡	10. 十六夜山遺跡
257	11	弥生式土器	弥生土器
261	27	埋めた後地に	埋めた後に
270	19	横穴石室	横穴式石室
272	地図	天神原1号墳位置誤り	現位置よりやや左
272	12	地元河辺在住の	地元瓜生原在住の
285	19	耳環などがある	耳環などがある

ページ	行	誤	正
285・340	25・35	鞆尾金具	鞆尾(サヅリ)金具
289	18	四つ	4つ
297	参考文献	2001『改訂岡山県・・・』	2003『改訂岡山県・・・』
297	一覧表	岡山県教育委員会2001	岡山県教育委員会2003
302	所在地	津山市平福	津山市金井
302	参考文献	1992『崩レ塚古墳群・・・』	1990『崩レ塚古墳群・・・』
304	3	遺跡は	古墳群は
306	5	古墳は	古墳群は
306	28	計10m	径10m
310	28	鉄製頭椎大刀把柄	鉄製頭椎大刀柄頭(テツエイ カブ ツチノチ ツカカシラ)
314	17	横穴式石室墳 1 基	円墳 1 基
318	25	鉄鉗	鉄鉗(カナハン)
342	所在地	津山市西村	津山市西上字西村
347	19	2・3の	二、三の
347	22	スサ入り	苜(サ)入り
360	26	埴輪などの遺物等は	埴輪などの遺物は
362	27	桜井茶臼山古墳	奈良県桜井市の桜井茶臼山古墳
365	23	無台丸底銅鏡	無台丸底銅鏡(ムダ イマルゾ コナマリ)
367	29	奈良県渋谷向山古墳	奈良県天理市渋谷向山(シブタニ ムコウヤマ)古墳
367	28	慶州九政洞古墳	大韓民国慶州九政洞(キョンジュ カチェントン)古墳
396	25	銅鏡	銅鏡(ドウワウ・カナマリ)
398・402	14・13	七ツ塚古墳群	七つ塚古墳群
414	17	雲珠	雲珠(ウズ)
420	35	骨臓器	骨蔵器
422	35	鞆	鞆(フイゴ)
423	参考文献	大田大正遺跡	大田大正開遺跡
427	所在地	津山市下高倉	津山市下高倉西
429	所在地	津山市下田邑	津山市戸島
429	2	香ヶ美川	香々美川
430	3	神楽尾城山	神楽尾山
430	22	堀方がなく	掘方がなく
432・476	24・15	立て替え	建て替え
432	32	7世紀後様	7世紀後葉
433	33	五番の目	碁盤の目
436	20	複弁8弁蓮華文	複弁八弁蓮華文
436	20・22	素弁8弁蓮華文	素弁八弁蓮華文
436	22	均等唐草文	均整唐草文
438	17	S B四五	S B45
440	30	11世紀紀	11世紀
442	4	小支谷入り込み	小支谷が入り込み
442	27	複数個所を認め	複数個所認め
446	参考文献	岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書180	岡山県埋蔵文化財発掘調査報告180
460	3	第2次大戦	第二次大戦
467	11	作られていく。	造られていく。
467	31	大田庄司遺跡	大田障子遺跡
471	19	来光寺でも	来光寺跡でも
476	参考文献	大田大正遺跡	大田大正開遺跡
482	23	北東側	南東側
488	所在地	津山市平福	津山市福田
494	20	建物配位置	建物配置
500	3	二条の	2条の

ページ	行	誤	正
438	17	S B四五	S B45
440	30	11世紀紀	11世紀
442	4	小支谷入り込み	小支谷が入り込み
442	28	複数個所を認め	複数個所認め
446	参考文献	岡山県埋蔵文化財発掘調査報告書180	岡山県埋蔵文化財発掘調査報告180
460	3	第2次大戦	第二次大戦
467	11	作られていく。	造られていく。
467	31	大田庄司遺跡	大田障子遺跡
471	19	来光寺でも	来光寺跡でも
476	参考文献	大田大正遺跡	大田大正開遺跡
482	23	北東側	南東側
488		津山市平福	津山市福田
494	20	建物配位置	建物配置
500	3	二条の	2条の
500	25	一条と天井部に四条の	1条と天井部に4条の
512	17・18	墓擴・墓曠	墓墳
514・518	参考文献	大田大正遺跡	大田大正開遺跡
516	34	素掘りの	素掘りの
530	右下の図	タイトルなし	嘉永七年椿高下周辺町割図と調査地の位置関係
537	堀と門の配置図	凡例 石垣 土塁	石垣と土塁が逆
538	30	空間が作られ	空間が造られ
542	15	井戸・勝手、渡り廊下	井戸、勝手、渡り廊下
544	23	軒込瓦	棟込瓦
544	23	9は	7は
552	表 1989	中鎌田墳墓群	中鎌田墳墓
552	表 1990	クズレ塚古墳・クズレ塚遺跡	崩レ塚古墳群・クズレ塚古墳
553	表 2000	有本井堰	有本遺跡
555	表 1999	行田博美	行田裕美
560	草加部工業団地調査委員会	骨臓器	骨蔵器
577	一方北1号墳	長方寺の	長法寺の
580	695	玉林大塚古墳	玉琳大塚古墳
591	1179 天王山4号墳	木簡	木棺
602	追法師B遺跡	須恵器等の土師片	須恵器等の土器片
604	168 弥勒寺1号墳	径9の古墳	径9mの古墳
614	544 寺尾遺跡	倭文川左岸で何面する	倭文川左岸で南面する
618	1	平成17年(2015)	平成17年(2005)
618	3	対象として	対象とした
618	10	昭和26年(01951)	昭和26年(1951)
618	10	中宮1号古墳の	中宮1号墳の
618	17	の六つ塚古墳	には六つ塚古墳群
618	24	高度成長経済	高度経済成長
618	25	津山市教育委員気	津山市教育委員会
618	28	津山市草下部	津山市草加部
619	10	教育員会組織	教育委員会組織
619	3	昭和53年(1978)	昭和55年(1980)